

日本医業経営コンサルタント協会第242回東京都支部理事会議事録

日時 令和5年12月11日(月)18時00分～19時15分

会場 Web開催

出席者 支部長 眞鍋一 (順不同・敬称略)

副支部長 薄井照人 今村顕

理事 佐藤由巳子 外山和也 横田克彦 永瀬隆之 森田仁計
吉崎隆 脇千香子

監事 小野瀬由一 竹本君江

12名

審議事項

1. 選考委員会について

支部長より、支部役員選考委員の選出を経て、支部役員選考委員会から、次期役員候補者募集の案内が郵送およびホームページにて行われたことが報告された。

2. 支部の予算案について

支部長より、各委員会から次年度の予算申請があったことが報告された。会員増強については本部でも予算が確保されていることから、支部の予算状況を踏まえ、活用したい旨が述べられ、次年度予算案では、研修会の費用に関してこれを見込むとともに、各委員会の協働が要請された。なお、収支の観点から、次年度の研修会等の参加費の在り方について検討する必要があることが付け加えられた。

3. 理事会の公開方法について

今村副支部長より、理事会の具体的な公開方法について継続審議となっており、これを決定したい旨が述べられた。オンラインでの公開が検討されていたところであるが、実際の検証により、オンラインでの単純な公開は難しい旨の意見が述べられたほか、公開の趣旨からすれば、すでに公開している議事録の閲覧状況について、まずは検証する必要があるとの意見も挙げられ、継続して審議することとなった。

4. 研修会の実施について

企画副委員長より、例年通り、今年度中にもう一度研修会を開催したい旨が説明され、承認された。具体的な内容や収支見込等について検討を進め、審議に諮ることとした。

報告事項

1. 京都大会の費用清算について

支部長より、京都大会における費用清算に関し、内容の報告があった。

2. 支部研修会の結果について

企画副委員長より、11月1日(水)に開催された支部研修会の結果について報告があった。受講者は約9割がオンラインや録画配信による受講で、医療関係者が24%を占めていたほか、東京都とそれ以外の道府県の割合は約半々であった。内容については、いずれのセッションも概ね“大変参考になった”との回答が得られた。開催の費用は、他県支部との共催により、費用按分されることが報告された。なお、引き続き、1月末まで録画配信が行われることから、JAHMC1月号に報告記事を掲載する等、情報の拡散を継続して行うことが述べられた。今後の課題として、他支部との共催における費用按分についてルールを明確にすることが挙げられた。

3. 支部各種委員会報告

1) 企画委員会・広報戦略委員会・総務委員会(合同)

支部会員増員を目的として、企画委員会・広報戦略委員会・総務委員会の合同で協議を行った結果について報告があった。手始めに医療機関関係者をターゲットとし、賛助会員や顧問等の協力も得ながら、支部のPRを実施することを企画している旨が説明された。

2) 財務委員会

支部の半期における業務執行状況等の確認を行った結果に関し、次の事項について説明があった。①地区協議会及び支部の支出の区分けについて、②会議のオンライン実施状況について、③銀行口座振込手数料値上げへの対応について、④委託業者の見直しについて、⑤研修に係る収支について、⑥資料印刷・郵送コストについて、⑦今年度の収支見込について、⑧各委員会の構成について。

3) 業務推進委員会

勤改センター業務に関連し、都内医療機関の評価センター受審状況について報告があった。また、医療機関に対して、主に宿日直許可申請の対応状況に関するフォローアップ調査が予定されていることが報告されたほか、医業経営アドバイザー向けの研修会が予定されていることが案内された。

4) 総務委員会

総務委員会での経過について報告があり、前回理事会の議事録作成のほか、支部運営委員会の開催にあたり、議題及び資料の確認等を行ったことが報告された。

4. 本部理事会報告

支部長より、本部理事会報告として次の事項が報告された。①会員の入・退会等について、②指定講座・一次試験・二次試験について、③終身会員の新規対象者について、④役員選挙管理委員会委員の選任について、⑤京都大会について、⑥寄付金について、⑦令和6年度理事会等の日程について、⑧議事運営協議の場について。

竹本監事より次の意見が述べられた

これまで3期にわたり監事を務めてきたが、任期2年の中では体制づくりに1年程要し、具体的な行動に移るのは1年半頃からという感じがしており、任期はもう少し長い方がよいのではと考えている。財務委員会からの説明事項については、改めて確認するが、今期は経費削減に頑張っていたいただいたものと認識している。

小野瀬監事より次の意見が述べられた

竹本監事から指摘があったが、任期2年では軌道にのるまで1年かかり、最低でも1年は伸ばした方がよいと感じている。今回の議題では、役員会の動画配信について課題が残ったが、持続可能な手間暇をかけられるところでよいと思われ、議事録の閲覧状況をみながら、これをいかに増やすかに知恵を絞るところがベターと感じた。支部の状況や課題について、共通の情報共有と課題認識はできていると思われるので、各理事とも残り任期も頑張りたい。

以上

議事録署名人	議事録署名人
12月19日	12月19日
	